AWS　API Gateway演習(Lambda関数の実行)

クラス　　　　No. 氏名

NoSQLのデータベースであるDynamoDBを利用したLambda関数をAPI Gatewayで呼び出し実行する。

この課題ではLambda演習で作成したLambda関数(クラス名番号-cake-function)を利用する。

※この実習はLeaner Labで行うこと。

ダイアグラム

自動的に生成された説明

□トリガーの作成(Lambda>関数)

1.Lambda関数(クラス名番号-cake-function)を選び、「トリガーを追加」をクリックする。ソースの選択から「API

Gateway」を選択しなさい。

2.以下の使用でAPIを作成しなさい(「新規APIを作成」を選ぶ)。

　　APIタイプ：REST API セキュリティ：IAM　　API名：クラス名番号-cake-function-API

3.「トリガー」に追加された確認しなさい。[　確認できた　・　確認できない　]

　　APIエンドポイント：[ ]

□API Gatewayの作成(API Gatewayで実施)

作成したAPI Gatewayの設定を行いなさい。

1.作成したAPI GatewayをクリックしてAPI Gatewayに移動。メソッドの「ANY」を選択して、「削除」しなさい。

2.クラス名番号-cake-functionを選び、「メソッドを作成」からメソッドを作成しなさい。

　メソッドのタイプ：GET　　Lambda関数：クラス名番号-cake-function

　GETメソッドは作成できたか確認しなさい。[　確認できた　・　確認できない　]

3.API Gatewayのテスト次の仕様に従い行いなさい。

　①「統合リクエスト」タブを選択して、次の設定をおこないなさい。ここでは、実際に送信するデータなどの指定を行う。

　　　・マッピングテンプレートを選び、「マッピングテンプレートの追加」をクリック

　　　　コンテンツタイプ：application/json テンプレート：Empty

②テンプレート欄に次のコードを入力しなさい。入力後に「保存」しなさい。

|  |
| --- |
| {  "pid" : $input.params('pid')  } |

　　　　※URLで受け取ったパラメータを取得する。

　③「テスト」タブを選択して次の設定を行いなさい。

　　　・クエリ文字列・・・pid=1001

入力後に「テスト」ボタンをクリックして、テストしなさい。

　④レスポンス本文に次のような表示ができれば、テストは成功。テストは成功したか。[　成功　・　失敗　]

|  |
| --- |
| レスポンス本文  {"pid": 1001, "pname": "ブッシュド・ノエル", "price": 200} |

　　　　　　※成功した場合、API GatewayからLambda関数が実行されたことが確認できたことになる。

　⑤テストが終了したら、「APIのデプロイ」を選ぶ。「ステージ」を「default」に設定してデプロイしなさい。

□ブラウザで確認する。

1.Lambdaに戻り、「トリガー」の「API Gateway」を選び、「API endpoint」のURLをコピーする。

グラフィカル ユーザー インターフェイス, テキスト, アプリケーション

自動的に生成された説明

2.ブラウザで1でコピーしたURLを貼り付け、?pid=1001を追加して実行しなさい。

　　＊https://**～?pid=1001**

3.次のような表示がされた確認しなさい。[　確認できた　・　確認できない　]

グラフィカル ユーザー インターフェイス, テキスト, アプリケーション

自動的に生成された説明

□PHPで作成したAPIからデータを取得して、実行する。

　＊ここでは以前に作成したEC2の「クラス名\_public\_a」にPHPファイルをアップロードして確認すること。もしない場

合、「クラス名\_cw.yml」ファイルを使用してCloud Formatoinで環境を作成しなさい。

1.PHPファイル(cake-lambda.php)を修正しなさい。「API GatewayのURL (endopoint)」の部分を自分の

API GatewayのURLに変更しなさい。

|  |
| --- |
| $url = 'API GatewayのURL(endopoint)?pid=' . $number; |

2.変更後、Tera TermでEC2にアクセスして、cake-lamba.phpをアップロードしなさい。

3.アップロード後、「/var/www/html」へ移動しなさい。

4.ブラウザで次のURLにアクセスして次のような表示がされるか確認しなさい。[　確認できた　・　確認できない　]

http://IPアドレス/cake-lambda.php

テキスト

自動的に生成された説明

5.作成したPHPファイルを、「クラス名番号名前-cake-lambda.php」、このファイルを「クラス名番号名前-APIGW」で保存してsv23に提出しなさい。